



日本維新の会

2019

参議院選
マニフェスト

維新

創れ、新たな日本のかたち
目指せ、もっと自由で安心な社会



日本維新の会
参院選2019特設サイト

#令和維新2019

1 増税の前に 身を切る改革

身を切る改革、徹底行革・国会改革

日本維新の会は、地方で出来ることは地方自治体に権限を移し、民間で出来る事は民間に任せ、国は外交・安全保障等、やるべきことに絞ることで小さく効果的・効率的な政府を目指しています。徹底的に行政改革を行うためにも、まずは議員自身が身を切り、政治家の覚悟を示します。また基金や特別会計等にも切り込んでいきます。

歳入庁を設置し、税金と年金の徴収を一元化することで組織を効率化・合理化します。

今、国民のみなさんが国会に求めていることは、政党間の日程闘争などではなく、自由で安全で安心できるよりよい暮らしの為に政治家が国会で議論を深め、実行に移すことです。時代にあった国会改革を目指します。

選挙制度改革については、被選挙権年齢を18歳に引き下げ、将来的にはマイナンバーカード制度の推進でコンビニでの投票も可能にしていきます。



2

次の時代を創る 成長戦略

規制改革・成長戦略・経済政策 ～経済成長による財政再建～

日本維新の会は消費税増税について反対します。
米中貿易摩擦や英国のEU離脱など世界経済にかけ
りが見える中で今必要なのはGDPの6割を占める民
間消費を上向かせる経済政策であり、消費の抑制と
なる消費税増税ではありません。

消費税増税を止め、規制緩和を行い、成長戦略を
描いて経済成長し、財政再建を行います。

既得権を守る為の業界団体に支援された政党はそ
の人たちに支えられている為、思い切った改革はで
きませんし、グローバル時代に必要な成長戦略も描
けません。

日本維新の会はグローバル化する知識経済に
適応できる産業構造への転換を進めます。
観光インフラを拡充し、シェアリングエコノ
ミーを推進、新しい交通インフラに支えられた
スマートシティを実現します。

税制については、「簡素、公平、中立」の税制か
ら「簡素、公平、活力」の税制へ転換し、低所得層
の底上げを図り、健康で文化的な最低限度の生活を
保障するために給付付き税額控除制度を導入しま
す。また、マイナンバー制度を活用して税収漏れを
防ぎます。



次の時代を創る 教育無償化

教育・子ども支援、女性がくらしやすい社会へ

日本維新の会は経済格差が教育格差とならぬよう、教育機会平等社会を実現し、教育の完全無償化を推し進めます。義務教育の他、幼児教育、高校、大学等の教育について無償化を行います。経済面では子育て世代の可処分所得が増えるため、持ち家の購入など、他のことにお金をまわすことができます。

また、子どもの数が多いほど税負担が軽減される「N分N乗方式」を導入し、経済的負担をさらに引き下げ、子どもをもつことの心理的ハードルを下げていきます。

子育てバウチャーを導入し、教育予算の対GDP比を他の先進国並みに引き上げます。

また正規、非正規を問わない同一労働同一賃金の実現により、特に女性の待遇改善を図り、くらしやすい社会の実現に努めます。



4

未来への希望の 再構築

働き方・社会保障制度改革

日本維新の会は持続可能な社会保障制度改革を提案します。

年金については、少子化の進行で、現役世代が高齢世代にいわば「仕送り」をする賦課方式には限界があります。負担と受益に不公平が生じないように、年金制度は賦課方式から積立方式へ長期的に移行します。

社会的基盤の整備によるワークライフバランスの推進や同一労働同一賃金の実現に努めます。また高齢者向け運転免許制度の創設を行うことでより安心できる社会をつくれます。

医療費の適正化・効率化をレセプトチェックの一元化・ルール統一化、AI活用などで推し進めます。



5

震災復興を 忘れない

震災復興、エネルギー政策

日本維新の会は、2011年3月11日に起きた東日本大震災のことを忘れていません。ソフト重視の復興支援を推し進めていきます。

また、これまで党所属国会議員の歳費から月約18万円を党でプールし各地の被災地等に寄付してきました。

今後想定される大規模地震やゲリラ豪雨等の自然災害に対応できるよう、しっかりと体制づくりを行っていきます。

エネルギー政策については、脱原発依存体制の構築や脱炭素社会の推進を目指し、先進国をリードし、世界規模で進めることを提案します。

6

日本の未来を創る 憲法改正

憲法改正

現在の日本国憲法は施行から72年が経ち、時代にそぐわない部分も生じてきています。憲法は国民的課題として常に議論され、必要であれば国会が発議し、国民投票をもって改正するべきと考えています。日本維新の会は、改正案として「教育無償化」「統治機構改革」「憲法裁判所設置」の3項目を国民の皆様提案します。いずれも日本の未来構築のために必要な改正であると考えておりますので、国民の皆様には、批判も含めて、是非議論していただきたいと思います。



7

新たな日本の形を作る 統治機構改革

統治機構改革

地方分権を推し進め、東京一極集中を是正し、東京・大阪のツインエンジンを先頭に自立分散型、持続可能な統治の仕組みを作っていきます。住民が自分たちの住む街の形を自らが決めるという点で大阪都構想は画期的です。大阪都構想の実現を皮切りに、地域の実情にあった統治の仕組みを作り、地域自立の流れを全国に行き渡らせることで、新たな国の形を作っていきます。

8

国民の生命と安全を守るための 外交と効果的な安全保障

外交・安全保障

私たち日本維新の会は、与えられた状況の中で国民の生命と財産を守るためにもっとも効果的・効率的な手段が何かを検討し、現実的な外交と安全保障政策を展開していきます。

民主主義、自由、法の支配といった普遍的な価値観の下での自由貿易圏の拡大による経済安定保障を促進します。同時に周辺諸国の脅威、特に北朝鮮の核弾道ミサイル・拉致問題の解決に向け日米韓中の連携をさらに強化します。弾道ミサイル、宇宙領域、電磁波領域、サイバー領域といった新しい領域での防衛体制を強化していきます。

